

KIKAIYA

TOOLS PRO SHOP KIKAIYA

取扱い説明書

「アメリカンスタイル キャリーカート」

品番:ACC-1

【安全上/使用上のご注意】

- ・積載荷重は製品の最大耐荷重の範囲内にしてください。
- ・それ以上を載せたり、荷重が片寄りますと製品破損の恐れがあります。
- ・本来の使用目的以外では使用しないでください。
- ・使用中にネジやパーツの緩みによるガタツキが生じた場合は、締め直してください。
- ・緩んだままで使用しますと変形や事故の原因となります。
- ・製品の改造はしないでください。
- ・可動部の隙間に指を入れますと、指を挟む恐れがあり危険です。
- ・傾斜地(スロープ)には絶対に止めないでください。事故の原因となります。
- ・キャスター一部/可動部などに異常音(消耗現象)が発生した場合は販売元へご相談ください。



開封したらすぐに中身を確認してください。
付属品の欠品、破損、初期不良等がございましたらすぐに販売店にご連絡ください。
※商品は到着しましたら7日以内に必ず開封して動作確認を行ってください。

■仕様

| | |
|----------|-------------------|
| 商品名 | アメリカンスタイル キャリーカート |
| 品番 | ACC-1 |
| 本体重量 | 11.6kg |
| 最大耐荷重 | 120kg |
| ハンドル稼動領域 | 280度 |

⚠ 改良の為、予告なく仕様が変更となる場合がございます

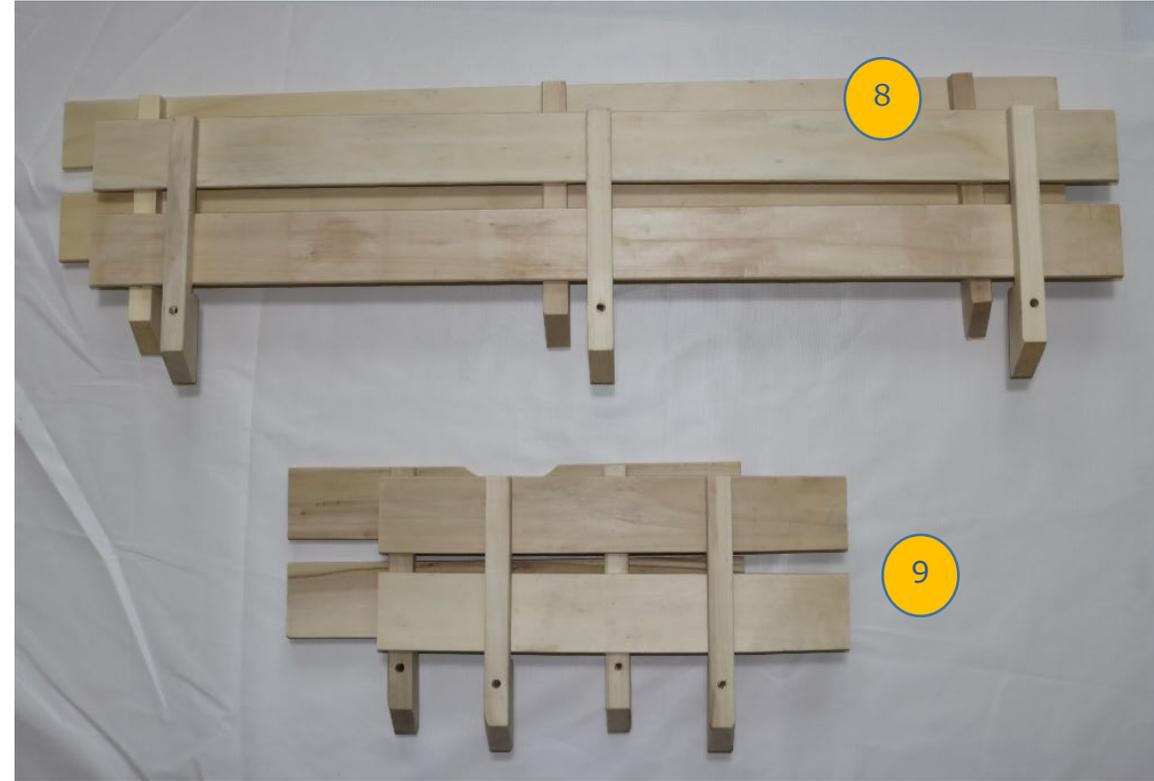
コバヤシデンソー株式会社

〒720-0843

広島県福山市赤坂町赤坂1415-3

(MAIL)info@kikaiya.com

【パーツリスト】





| 番号 | 名 称 | 数量 | 番号 | 名 称 | 数量 |
|----|------------|----|----|-------------|----|
| ① | タイヤ | 4 | ⑨ | 柵(短) | 2 |
| ② | トレイ | 1 | ⑩ | キャップ | 4 |
| ③ | ハンドル | 1 | ⑪ | 割りピン | 1 |
| ④ | フロントアスクル | 1 | ⑫ | 袋ナット付ボルトセット | 10 |
| ⑤ | フロントアスクル受け | 1 | ⑬ | 皿ビスセット | 8 |
| ⑥ | リアアスクル | 1 | ⑭ | ボルト(大)セット | 1 |
| ⑦ | リアアスクル受け | 2 | ⑮ | ボルト(長)セット | 1 |
| ⑧ | 柵(長い) | 2 | | | |

【組立てに必要な工具類】

- ・⊕ドライバー
- ・⊖ドライバー
- ・スパナ M10・M17
- ・ペンチ
- ・ハンマー

【組立て方法】 (フロントアスクル組立て)



- ④フロントアスクル
- ⑤フロントアスクル受け
- ⑪割ピン
- ⑭ボルトセット (大) を準備します。



- ⑭のボルト (大) を⑤アスクル受けに入れます。
- ※ボルトの四角部分とアスクル受けの四角が必ず合うようにして下さい。



- ④フロントアスクルをはめ込み⑭ボルトついていたナット2つを手で付けます。
- ※上側のナットの位置はボルト先端の穴が完全に見える程度でお願いします。



- ⑪割りピンをボルト先端穴に入れて両端に曲げます。



スパナを使い割ピン側に押しあてるように下側のナットと上側のナットをきつく締め込みます(ダブルナットと言う技法です)
※締め込んだあと軽くアスクルが回るようにしてください。
この時、隙間が空いてがたつきがありますが問題ありません。



出来上がり図



完成形 (フロントアスクル部)

(フロントアスクル・車輪の取付け)



⑬皿ビスセットでフロントアスクル部を取り付けます。



図のように皿ビスを4か所取り付けて下さい（二人で作業をすれば楽にできます）



取り付け後です



⑥リアアスクル⑦リアアスクル受け⑬皿ビスセットを準備します。



図のようにリアアスクル部を組みます



先程のフロントアスクルと同じように皿ビスで取付けします。

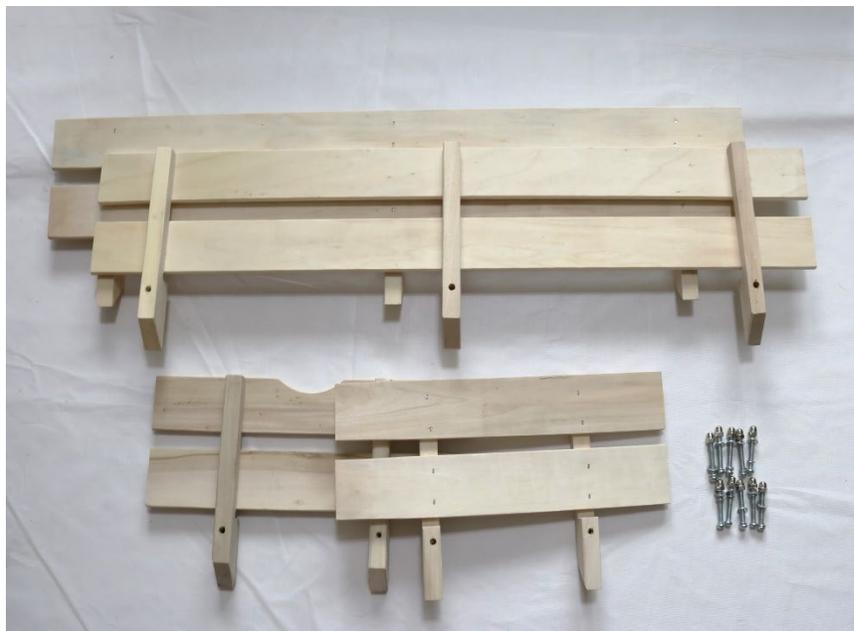


①タイヤと⑩キャップを準備します。



アスクルにタイヤを差し込み、キャップを手のひらで押し込むようにはめて下さい。

(柵の取付け)



⑧柵(長) ⑨柵(短) ⑩袋ナット付きボルトセットを準備します。



⑨柵(短)の1本はハンドル側につくようにUの字になっていますのでよく確認してから取付けてください。



図のように袋ナットが本体外側になるように取り付けて下さい。
※締めすぎには注意して下さい
※柵の木が割れる可能性がございます

《完成》

